

Good Job!! Nagasaki



今日のグッジョブ
[IR推進室]

目標は国内第1号のIR導入の実現!



まつやまさとし
松山 哲さん
IR導入の実現には、政府へのアピールはもちろんのこと、九州各県をはじめ関係する皆さんの協力や応援が必要なため、本県の取組を説明し、ご意見やご提案をいただいています。ハードワークで大変な面もありますが、その分やりがいや面白さも感じています



ひろしげまさゆき
廣繁正之さん
県民の皆さんにIRが地域活性化の起爆剤になることをご理解いただくため、IRとはどういった施設なのかをわかりやすくお伝えすることを心掛けています。説明会や県政出前講座などを行っていますので、お気軽にお問い合わせください



佐世保市などとの連携を図るため、佐世保市役所から3人が出向。右から3番目が西村室長

平成30年2月撮影



新しいチャレンジに
取り組み頑張る姿に
Good Job!!

IR導入について、県民への情報発信と理解促進を図るため各地で説明会を開催



全国に先駆けて基本構想や整備計画を策定し進めていくため、日々、議論をしながら取り組んでいる

IR誘致を国に働きかけ、
県民に正しい情報を発信

特定複合観光施設（IR）とは、国際会議場や展示場、エンターテインメント施設、ホテル、カジノなどが一体となった観光施設のこと。本県では、佐世保市のハウステンボス地域にIRの導入を目指しています。

「IRと聞くとカジノをイメージされている方が多いようですが、カジノはあくまでも全体の施設の一部。ハウステンボスの既存の施設に新たな魅力を加えることで、観光産業の活性化が図られ、雇用の拡大、定住人口の増加などにもつながります」と西村一宏室長。

県では、平成26年度から佐世保市と連携してIR導入に向けた本格的な取組を進めてきましたが、国の動きやIR誘致を目指す各地の自治体の取組が本格化してきたため、昨年10月、企画振興部内に「IR推進室」を設置。現在は、本県が選定されるための計画の立案や誘致活動のほか、県民への情報発信と理解促進のための説明などを行っています。また、ギャンブル依存症など懸念されるリスクへの対策の検討や政府への要望活動を行いながら、九州各県や関係団体などとの連携体制を構築しています。

「IR導入に向けて攻めの姿勢で取り組むとともに、健全な観光施設としてのあり方を示していきたい。長崎は歴史的に海外と交流してきた地域。新しいことを受け入れる力があると信じています。」

目標は、国内初のIRを長崎県で開業すること。これまで日本では誰も経験したことのない全く新しいチャレンジに、職員一同意欲を燃やしています。

特定複合観光施設（IR）の導入は、本県の魅力発信や交流人口の拡大、新たな雇用創出など、本県の振興につながります。

ギャンブル依存症など懸念される弊害の防止に万全を期すとともに、県民の皆さんのご意見を伺いながら、本県の特長をいかしたIR導入に向けて、全力で取り組みます。



長崎県知事 中村法道